

◎ 平成17年度離島漁業再生支援交付金各漁業集落活動実施状況等を公表します。

離島の漁業は、輸送や生産資材の取得など、販売・生産の面で不利な条件にあります。また、近年では漁業者の減少や高齢化も年々進行しています。このような離島の漁業を活性化させることを目的として、平成17年度より離島漁業再生支援交付金制度（平成17～21年度の5年間）が開始されました。

この交付金制度を活用して五島市の漁業活性化を図るため、平成17年度においては14の漁業集落が五島市と集落協定を締結し、各漁業集落で様々な「漁場の生産力の向上に関する取組（交付金実施期間に毎年度1つ以上を実施しなければなりません）」や「創意工夫を活かした新たな取組（交付金制度実施期間である5年の間に1つ以上を実施しなければなりません）」を行いました。

平成17年度は初年度ということもあり、その大半を漁業集落の体制づくりに力をいれました。そのため、集落の取り組みは少ないものとなっており、特に創意工夫を活かした取組につきましては、視察研修程度の取組になっています。

○ 平成17年度離島漁業再生支援交付金制度における各漁業集落の活動実施状況

(単位：戸、千円)

漁業集落名	協定参加 世帯数	漁業 世帯数	交付金 交付額	活動実施状況	
				漁場の生産力の向上に関する取組	創意工夫を活かした新たな取組
奈留島	342	342	46,512	① 種苗放流（カサゴ、マハタ、メガイアワビ） ② 密漁を防止するための漁場監視活動	① ブランド手法の検討(知的財産戦略会議への参加)
椛島	51	49	6,664	① 種苗放流（クロアワビ） ② 磯焼け現象(年々海藻が減少している状況)を防止するための海藻食害動物であるガンガゼの駆除	
久賀島	57	57	7,752	① 種苗放流（クロアワビ、メガイアワビ） ② 海岸清掃	① 水産物の簡易加工品を生産するために先進地視察研修（長崎市） ② 水イカを値が高いときに出荷するための短期蓄養生簀の設置
奥浦	124	124	16,864	① 種苗放流（クロアワビ） ② 海岸清掃	
福江	147	147	19,992	① 種苗放流（カサゴ、ヒラメ、クロアワビ）	
長手	14	8	1,088	① 種苗放流（メガイアワビ）	
崎山	53	53	7,208	① 種苗放流（クロアワビ） ② 海岸清掃 ③ 海水汚染の水質を維持改善させるためのFFC特殊改良剤具体的取組事例の視察研修（熊本県）	

大浜・増田	41	41	5,576	① 種苗放流（クロアワビ） ② 海岸清掃 ③ 密漁を防止するための漁場監視活動 ④ 漁業経費削減のための新たなヨコワ漁場の共同探索	① ブルーツーリズムに新たに取り組むための先進地視察研修（松浦市）及び漁業体験メニューの試験的实施（刺網、定置網）
黄島	12	11	1,496	① 海岸清掃	
富江	158	158	21,488	① 抱卵イセエビ（卵を持ったイセエビ）の放流 ② 漁業経費削減のための新たなヨコワ漁場の共同探索	
三井楽	184	184	25,024	① 種苗放流（クロアワビ、メガイアワビ） ② 海岸清掃 ③ アラの放流手法確立のための標識放流稚魚の生息追跡調査	
荒川	25	25	3,400	① 種苗放流（クロアワビ）	
大宝	50	50	6,800	① 海岸清掃	
岐宿	88	88	11,968	① 種苗放流（カサゴ、ヒラメ） ② 磯焼け対策（年々海藻が減少している状況）の進行状況を把握するための藻場の実態調査 ③ 密漁を防止するための漁場監視活動	① 新たな定置網の漁労技術を習得するための先進地視察研修（対馬市）